	著者名	書名	出版年	出版社	価格（税別）	本文ページ数	ISBN	やまむろコメント	採用期 1(2007後期) ・・・ 23(2018-3Q)
1	土屋　健	**リアルサイズ古生物図鑑**	2018	技術評論社	3200	208	978-4774199139	気軽に図鑑でも眺めることから入りましょうか。 と思ったら、これがなかなかのアイディアもの。古生物を現代の風景のなかに紛れ込ませてしまうんです。ロンドン名物2階建てバスに寝そべるカメロケラスとか、もう抱腹絶倒。 どの古生物がお好きですか？　で、あなたなら、どんな演出をしますか？ページをめくりながら、自由に発想力を羽ばたかせてください。	23
2	新井　紀子	**AI vs. 教科書が読めない子どもたち**	2018	東洋経済新報社	1500	287	978-4492762394	そうか人工知能って、こういうふうに「考えてるフリ」をしてるんだ、ということが、しっかり得心できます。何億個もの「例文」を事前に仕込んでおいて、それをパタパタパタっと検索して、いちばん「当たりそう」な答えを統計的に導いてくるのね。だから東ロボくんはMARCHにしか合格できないんだ。 と、そこで優越感に浸るのは、まだ早い。AIに仕事とられてフリーター。産業構造がガラガラと変わってしまうのは確かなので、これからの仕事選びには、おおいに有益な視点です。 問題をするする解いていくうちに読み進められるのは、さすがベストセラー。ただ、信念にもとづく本なので、やや結論先走り気味です。そこはAIでなく、しっかり自分の頭脳を使って考えて、業界選びをしてください。	22
3	佐藤 航陽	**お金2.0 新しい経済のルールと生き方**	2017	幻冬舎	1500	263	978-4344032156	話題のビットコインとか、シェアリング・エコノミーとかを知ったかぶりするための解説本はいっぱいあるけれど、この本がすぐれているのは、目先の流行のバックには、どんな発想の変化があるかをきっちり分かりやすくほどいてみせてくれていることでしょう。 全部が正しいとは言えないかもだけれど、哲学にまで踏み込んだ「深さ」は一読の価値じゅうぶんにあり。	22
4	河合 雅司	**未来の年表**	2017	講談社現代新書	760	208	978-4062884310	日本はこんなふうにして、じわじわじわじわ滅んでゆくんですよ。事実はコワい。そのコワさが受けて、ベストセラーとなりました。 「未来」に生きる世代のみなさまには、ここに予言されているコワい未来を爽快にくつがえしてほしいもんです。なせばなる！	22
5	河合 雅司	**未来の年表2**	2018	講談社現代新書	840	238	978-4065117682	続編でホラー度が、より増します。 口絵ウラの「庄司家の一日」が本文へのガイドとして、ちょっとおもしろい工夫になっているので、まずはそこをペラっと眺めてから。	22
6	堀江 貴文・落合陽一	**10年後の仕事図鑑**	2018	SBクリエイティブ	1400	254	978-4797394573	個性派のふたりが気ままに旬の話題をあれこれ語り合ってる感。 まあ、このとおりに全部信じる人はいないと思うけど、極論を聞いておくのも悪くない。 二色刷イラスト多数で、読みやすさ◎。	22

7	ピーター ナヴァロ	**米中もし戦わば**	2016	文藝春秋	2095	412	978-4163905679	トランプおじさんの参謀の言うことだから、話はんぶんに聞いといたほうがいいとは思うけど、それにしても、中国、いつのまにこんなに強くなってしまったんでしょう？　びっくりです。 最新の軍事地図は就活の企業選びにも必須の情報。知っといたほうがいいかも。	20
8	T・マーシャル	**恐怖の地政学**	2016	さくら舎	2500	320	978-4865810769	独裁者の気まぐれで、ぽんぽんミサイルが飛んでくると、なんでこんなとこにわしらの国があるんじゃあ、と嘆きたくもなりますよね。 でも地形は神様のくださったものだから動かせない。その所与の条件で、どんな国ができてくるのか、世界のいろんな事例のカタログです。 ぎっしり本なので、興味のあるところだけ、つまみぐいを。	20
9	ヨラム・バウマン	**この世で一番おもしろいミクロ経済学**	2011	ダイヤモンド社	1500	217	978-4478013243	経済と名の付く授業はイッコも取ったことありません、という超初心者さん向け。 絵ばっかりで読むとこほとんどない超お気楽そうなつくりだけれど、侮るなかれ。コメントがなかなか本質的で深かったりします。ミクロ/マクロ、どっちからでも。	10
10	ヨラム・バウマン	**この世で一番おもしろいマクロ経済学**	2012	ダイヤモンド社	1500	232	978-4478017838	みんなが一生懸命努力してるのに、世の中が良くならないって、どういうことなの、ねえ！ そのカラクリをしっかり教えてもらえます。しかも爆笑しつつ。経済学の授業を受けていて迷路に入った気がしたら、ここで原点を確認するのもアリ。	11
11	アラン・ダブニー	**この世で一番おもしろい統計学**	2014	ダイヤモンド社	1500	233	978-4478026052	突然のビッグデータ時代。ひるむなかれ。 中心極限定理に仮説検定にp値。あのややこしい約束事の、おおもとの発想をざっくりビジュアル化してくれて、さくっと腑に落ちます。（それにしてもミミズ缶とは・・・）	14
12	西内 啓	**統計学が最強の学問である**	2013	ダイヤモンド社	1600	304	978-4478022214	統計学ナニソレのかたは、とりあえず回帰分析の表くらい読めるように。 統計学まかせろのかたは、会得したスキルが実社会でどう役立つかを押さえるために。 それぞれのニーズに合わせて活用できる小回りの良さが身上。とりあえず最初に叩き込まれることは、ビッグデータにダマされるな！　です。	12
13	伊藤 公一朗	**データ分析の力**	2017	光文社新書	780	284	978-4334039868	パネル・データを扱うY研究室（どこ？）の新必読書。 ビッグデータにどう斬り込んで、どうやって新知見を引き出すか、切れのよい説明と魅力的な具体例による、この分野の最適なガイドです。 あなたも知らない間にRCTのターゲットになってるかも？	20
14	三谷 宏治	**「ハカる」力**	2016	ディスカヴァー・トゥエンティワン	1600	280	978-4799318331	計る　測る　量る　図る、謀る――ふだん、どの字がいちばんしっくり来る仕事をしてますか？　ドラクエvsFFの分析（100ページ）とか、親しみやすい事例がいっぱいなので、どこから読んでもOK。自分でデータを解析して商品開発しているような気分になれます。就職後のイメージトレーニングにどうぞ。	18

15	佐藤　雅彦・菅 俊一・高橋 秀明	**ヘンテコノミクス**	2017	マガジンハウス	1500	160	978-4838729722	左と右を線で結べ。 アンダーマイニング　　塀のらくがき ハロー効果　　無敵の戦国武将 上昇選好　　週給どんぐり制 はい。どれも、すなおにヨコに結べば正解です。そんなはずないって思ったあなた。それは何効果でしょう？ マンガでとってもわかりやすいから講義でも使います。	22
16	マッテオ・モッテルリーニ	**経済は感情で動く**	2008	紀伊國屋書店	1600	302	978-4314010474	イタリア仕込みの行動経済学。話題はほかの本ともかぶるけど、トピックごとにていねいに解説してあるのがメリット。 楽しい実験例が豊富なので、ついつい呑み会などで話したくなるけれど、度が過ぎてウザがられないように。これを「後悔回避 regret aversion」と申します。	3
17	ダン・アリエリー	**お金と感情と意思決定の白熱教室**	2014	早川書房	1500	196	978-4152094667	やんちゃ坊主みたいな先生です。自分で見つけたことがおもしろくってしかたない。学生たちとも発見の興奮を共有したい。 はずんだ気持ちそのままの講義ライブ。ものおじせずにぽんぽんアイディアをはじけさせるフロアにも助けられて、話の要点がするする入ってくること請け合い。 てっとりばやく行動経済学とお友達になりたいかたに。	15
18	スティーヴン・レヴィット&スティーヴン・J・ダブナー	**ヤバい経済学**	2007	東洋経済新報社	2000	379	978-4492313787	行動経済学系の本のなかでも、人ひとりの行動でなく、社会全体の構造をマナイタに乗せて料理しているところが特徴です。犯罪の発生率の劇的減少を中絶の合法化から説明する、というように。 ひとつのテーマの掘り下げがそこそこ深くて、あまりコマギレでないのもGOOD。そして、語り口の軽やかさは、さすがベストセラー。	4
19	大竹 文雄	**競争と公平感**	2010	中公新書	780	245	978-4121020451	何を以て「公平」と認定しますか？ 社会が大きく壊れてしまった3・11以後、この問いはとても切実に響きます。 職業や賃金は能力に応じるのが公平？　でも、努力と能力は比例しないわけだから、がんばっても低賃金、怠けても高賃金になっちゃうけど、それでOK? 諸外国と日本との価値観の違いなど、データをもとにたくさんの問題の切り口を提示してくれます。	8
20	ダニエル・S・ハマーメッシュ	**美貌格差**	2015	東洋経済新報社	1800	254	978-4492314531	よのなかねかおかおかねかなのよ――じゃなくって。顔とお金は相関するんだよ、というこわーいお話。 女性の場合、容姿がいいと収入が8%もアップするんだって、マジ？　じゃあ、ブサイクは法律で保護されるべきなのか、どう思う？	18
21	中室 牧子	**「学力」の経済学**	2015	ディスカヴァー・トゥエンティワン	1728	199	978-4799316856	将来、正しい教育パパと教育ママになるために、今のうちにしっかり予行演習しておきましょうか。 ケーススタディや観念論でなく、きっちり数字で語る教育効果の測定、説得的です。	17

22	増田 直紀	**なぜ3人いると噂が広まるのか**	2012	日本経済新聞出版社	850	239	978-4532261559	ネットワーク分析の応用範囲の広さが楽しい。グーグル検索エンジンはもちろん、インフルエンザの感染も、生物の食物連鎖も、スポーツ選手の世界ランキングも、ああそういう観点で見てるのかと納得。 じゃあ、自分は何に応用してみようかなと触発されるヒント集です。その意味では前半がおすすめ。	10
23	坂井 豊貴	**マーケットデザイン**	2013	ちくま新書	780	232	978-4480067340	旬な話題のマッチング理論にコンパクトな入門書が出ました。 腎臓ドナー問題、学校選択に結婚相手選び、周波数オークションと、定番がずら～と並びます。図表がたくさん入ったていねいな解説なので、初心者さんは理解が進み、知ってる人はハイスピードでおさらいできるはず。 せっかく最先端の研究をしておられるのだから、坂井先生オリジナルのお話も聞きたかったな。	14
24	福岡 伸一	**動的平衡　1・2**	2009	木楽舎	1524	240	978-4863240124	いやもう、生物の話って、なんでこうもおもしろいんだろ、と夢中です。 生命は分子の淀み。なんてユニークで魅力的な世界観。クセになりそう。一話完結型で、つまみぐいしやすいのも、うれしい。	4
25	蝦蔵＆海野凪子	**日本人の知らない日本語1-4**	2009	メディアファクトリー	880	100	978-4840126731	国際交流最前線。 日々コレ疾風怒濤のナギコ先生とご一緒にどうぞ。ドラマ化まで行くブームになったのもナットクのおもしろさと含蓄深さです。	5
26	おかべたかし/山出高士	**目で見ることば**	2013	東京書籍	1300	176	978-4487807871	なるほど、灯台もとくらし、だ。ナットク！ 表紙の栄誉に預かった引っ張りだこくんやら、几帳面って建築用語だったのとか、へぇほおふうんと、つい誰かに話したく、もとい、見せたくなります。 なかでも、ヒイキくんのかわいらしさにぞっこんです。見つけてあげてくださいな。	12
27	チップ・ハース＆ダン・ハース	**アイデアのちから**	2008	日経BP社	1600	342	978-4822246884	なんて、やる気の感じられないタイトル。よっぽど内容に自信があるのかしらん。 単純明快、意外性、具体的、信頼性、感情に訴える、物語性、ぜんぶで六つですよ、みなさん、覚えましたか？ Simple Unexpected Concrete Credible Emotional Story――頭文字をつなげると、ほうら。 いや、覚えるほどのこともないあたりまえの要素。でも、これでもかと挙げられる事例のおもしろさに、ついつい読みふけってしまいます。 153ページ「茶色い目、青い目」の実践例が心にしみました。	5
28	ガー・レイノルズ	**プレゼンテーションZen**	2009	ピアソン・エデュケーション	2415	242	978-4894713284	これは効く！ ごちゃごちゃの文字と図、センスの悪いカラーリング、そんなありがち「スライデュメント」にさようなら。レイノルズ先生のワザを盗んで、プレゼン達人になろう。	7
29	佐々木 圭一	**伝え方が9割**	2013	ダイヤモンド社	1400	208	978-4478017210	みんなが知りたい女の子のじょうずな誘いかた。 そんなとても親しみやすい話題から入って、サプライズ法だのギャップ法だの、いろんなノウハウを楽しげに伝授してくれます。 まあ、人生そんなにうまくいかないにしても、何かひとつヒントをもらえれば、めっけもん。パート2も出ました。	13

30	佐々木 圭一	**伝え方が9割　2**	2015	ダイヤモンド社	1400	263	978-4478028384	このシリーズは両方読んだら、そのぶん2倍役に立つオススメ本なので、別立てにしておきます。	13
31	佐々木 圭一	**まんがでわかる 伝え方が9割**	2017	ダイヤモンド社	1296	224	978-4478068649	まんがっつってもレディースコミック風、舞台もファッション誌と、東工大生のみなさまにおかれましては、ちょいと縁遠いかも、ですが、伝えることのキモは、しっかり描かれてます。	20
32	マイケル・サンデル	**これからの「正義」の話をしよう**	2011	早川書房	945	475	978-4150503765	大ブームとなった哲学書。 破綻した銀行に公的補助は必要？　のような事例から、ベンサムやらロールズやら、判断のよりどころとなる思考体系へといざなってゆく手法が絶妙。哲学の高い峯のはずなのに、名案内人のおかげでするする登れてしまう、みたいな。 がっつり取り組んでも実りは多いけれど、ここは濫読道場。 ぱっと開いて具体的な事例を探す →自分だったらどう判断するか30秒だけ考える →解説を読んで自分は功利主義者かリバタリアンか判断する というつまみ食い法も有効です。	6
33	小林 廉宜	**森 PEACE OF FOREST**	2016	世界文化社	2484	240	978-4418162123	ちょっとひといき森林浴。ちいさな写真集なのに、心ゆくまで森に浸れます。 バオバブの木に白い鳥が止まっているショットに思わず頬がゆるみます。本文（？）中に文字が1コもないのも潔い。気に入ったところで立ち止まって、気になるなら巻末インデックスをどうぞ。	18
34	ナショナル・ジオグラフィック	**地球のハローワーク**	2009	日経BP社	1900	333	978-4863130722	表紙の写真に一目惚れ。 人生の豊かさとか、地球の広さとか、めんどーなコリクツなんて、どうでもいい。パラパラめくって運良く「一目惚れ」に出会えたらこの本はあなたのものです。	5
35	詩 歩	**死ぬまでに行きたい! 世界の絶景**	2013	三才ブックス	1365	155	978-4861996115	へぇ、世界にはこんなところがあるんだ、とビューティフルな写真にわくわくページをめくれます。 でも単なる風景写真集ではありません。この絶景ポイントに行くにはどうしたら？　と旅の経路や予算や、実際行った人の感想やらが添えられている懇切丁寧なつくりです。 ただ憧れるだけでなくて、えいっっ！て行ってみたくなる。わくわく度アップなつくりが◎。	13
36	詩 歩	**死ぬまでに行きたい！世界の絶景 日本編**	2014	三才ブックス	1296	169	978-4861997051	世界編よりも、行きたいなあ！　の気持ちがもっと現実性をともなって湧いてきます。 そうやって「憧れ」という引き出しのなかの絵はがきの枚数を増やしてゆくのは、なんだかうれしい気分。 96ページ青ヶ島の全景は圧巻です。	15
37	高橋 歩	**一度きりの人生 絶対に行きたい夢の旅 50**	2014	A-Works	1400	240	978-4902256598	絶景人気にお応えしての追加です。 ただなんとなくの名所巡りではなく、明確に目的・コンセプトのある旅の魅力。若くてチャレンジングなうちに、ぜひどうぞ。	15

38	オリヴィア・コスキー	**太陽系観光旅行読本**	2018	原書房	1800	281	978-4562054817	死ぬまでに行きたいシリーズの宇宙版です。さすが宇宙だけあって、マチュピチュやパタゴニアあたりでうろうろするのとは、わくわく度が違います。火星で砂嵐と追いかけっこ、土星の超うすい環でサーフィン。命が何億個あっても足りないくらい、よりどりみどりのアクティビティが待ってます。 もしも、かぐや姫と結ばれて新婚旅行をおねだりされたら、しっかり宇宙通のところを見せちゃいましょう！	22
39	佐藤 健寿	**世界の廃墟**	2015	飛鳥新社	1900	120	978-4864103923	人が去り、建物が残る。それが廃墟。つくった人の意図から全くはずれた雰囲気を醸し出しちゃうところが、おもしろさ、なんでしょうね。 テムズ河口のトーチカ群の空撮が、太鼓の行進みたいで、かわいい。行ってみたいところはありましたか？	18
40	ダニエル・スミス	**絶対に行けない世界の非公開区域99**	2014	日経ナショナルジオグラフィック社	2200	255	978-4863133013	自然がつくりだした絶景に対して、こちらは人がつくりだした珍景と言うべきか。人目をはばかる軍事に悪事、地下に潜ることがやっぱり多いですね。 コカコーラのレシピを、警備員付きのごつつい金庫のなかにしまいこむなんて、アメリカ人もお茶目だなあと思っちゃいました。	16
41	石井光太	**絶対貧困**	2011	新潮文庫	540	323	978-4101325323	石井光太さん。私たちがおそらく一生関わらずに「済む」(←この2文字をゴチックとして読んでください)であろう世界を、ここまで深く、たしかに、かつ明確な主張とともに届けてくれる書き手さんを他に知りません。 山室的立ち読みポイントは ・55-56ページ　メイちゃんのお母さん ・164ページ　花売りビジネスモデル ・292-3ページ　売春宿の子供は高学歴	5
42	安達 正勝	**死刑執行人サンソン**	2003	集英社	700	237	978-4087202212	仕事として人を殺す。その不条理をプロフェッショナルとしての誇りを以て乗り越えていった、たくましき家系の男たちの肖像が、じつにいきいきと提供され、ギロチン華やかなフランス革命の奔騰のまっただなかに首根っ子ごと巻き込まれます。	1
43	堤　未果	**(株)貧困大国アメリカ**	2013	岩波新書	760	278	978-4004314301	夢の国アメリカのダークサイドのお話。 食べる物とか、身の安全とか、子どもの教育とか、ほんとに基本的なところの土台が、じわじわじわじわ大資本の利益優先によって腐食されていく。 ほんとかな？　偏りすぎの内容を疑いつつも、きちんとデータとルポの裏付けがあるので、いったん聞いておく価値はあるでしょう。	13
44	増田 寛也	**地方消滅**	2014	中公新書	820	243	978-4121022820	新書大賞2015受賞作。 こういうふうに人口が減って、ここから町が消えてゆきますよ。データのかたまりを突きつけて、いかに日本が危機かが力説されます。 やばいやばいと大声で言われると、ほんと？(白目)と返したくなるのが人のつねだけれど、自分のふるさとはだいじょうぶかな、と巻末リストをこっそりめくってみたり。 全ページ言ってることは一緒なので、ぱらぱら眺めて気になったグラフを手がかりにその周辺を読むという濫読読みが向いています。	16

45	藻谷 浩介/NHK広島取材班	里山資本主義	2013	角川oneテーマ21	781	308	978-4041105122	新書大賞2014受賞作。 サブシステム、というところがポイントでしょう。マネー資本主義はダメ、里山資本主義がいい、という主張では全く無くて、お金が滞っちゃった場合も考えて、ちゃんとサブシステムを用意しておくと、こんな余禄もありますよ、という論調で、いろんな実践例が披露されます。田舎であることを、どうじょうずに活かすか。 さとやま・・・懐かしい未来へ。ネーミングのうまさも前向き気分を持ち上げてくれます。	14
46	井上 理	任天堂 “驚き”を生む方程式	2009	日本経済新聞出版社	1700	288	978-4532314637	人生のたくさんの時間をお世話になってきた、いやたぶん今もお世話になりつつあるゲームの世界のお話。 京都の花札屋がいかにして世界制覇を成し遂げたか？　なんてまとめると、ありがちサクセスストーリーっぽく聞こえるけれど、どうしてどうして、この会社はタダモノではない。「最先端じゃなくてイイ、枯れた技術でじゅうぶん」「僕らは役に立たないモノを作ってる」、経験に裏打ちされたスゴイ言葉がぽんぽん飛び出してきます。数時間のインタビューをお手軽にまとめたのとは底力の違う、取材の手あつさがあってこそ。気合いの入ったルポルタージュです。 そして何より、社長の岩田さんが我らが東工大の大先輩……	5
47	横田 増生	仁義なき宅配	2015	小学館	1512	318	978-4093798747	ホットな話題に体当たり取材。著者の情熱がそのままカタチになったイキのいいドキュメンタリーです。 シェア拡大を最優先したがために、送料無料のワナにはまり、取扱量は増えても赤字がふくらむばかりという泥沼の宅配業界。そこから佐川がいかに抜け出そうとしているか。 クリックひとつで翌日無料配達という便利さを私たちが享受している裏側がいったいどんなすさまじいことになっているのか、知ると物流の見方が変わります。	17
48	菊地 武顕	あのメニューが生まれた店	2013	平凡社	1600	128	978-4582634860	ハヤシライスにオムライス、お子様ランチに担々麺。おなじみのメニューが、いちばん最初に生まれたときは、どんなつもりで、どんな苦心があったのかしら。実際にお店を訪ねてお話を伺ってまいりました。 どれもおいしそう！　おなかのすいた時にどうぞ・・・	13
49	宮崎 駿	トトロの住む家	2011	岩波書店	2300	93	978-4000257978	家と、樹々と、人とが寄り添いあって、ゆっくり年を重ねてきた、そのたたずまいに、宮崎監督のおともをして、ほんのつかのま、おじゃまさせていただけます。 この明るい板張りの縁側では、どんな少女たちが桜のつぼみを数えたのだろう。 この節くれ立ったエゴの木は、どんな腕白坊主がよじのぼったのだろう。 写真とイラストからご自由に、いにしえの息づかいを蘇らせてください。 あ、トトロめっけ！	8
50	中村 佑介	Blue-中村佑介画集	2009	飛鳥新社	3800	176	978-4870319226	いつまでも、夢をみていたいあなたに—— 絵からロックが聞こえてきます。	5
51	リチャード・マグワイ	HERE ヒア	2016	国書刊行会	4320		978-4336060730	仕掛けものです。お好きなかたは、はまるでしょう。 空間のなかに時間をこんなふうに表現してしまうなんで、スゴ技です。	20

52	ヤマザキマリ	**テルマエ・ロマエ　Ⅰ ～ Ⅵ**	2009	エンターブレイン	714	100	978-4047261273	古代ローマ。どーんと気合いの入った歴史浪漫かと思いきや、お風呂しか舞台にしないもんね、という人を喰った設定がすてき☆ 思い込みの激しすぎるルシウス君、かわいがってやってくださいませ。アベカンが超ハマリ役の映画と一緒に楽しめばポイント2倍ゲット！	6
53	マルクス・シドニウス・ファルクス	**奴隷のしつけ方**	2015	太田出版	1800	253	978-4778314750	レジに持って行ったら、店員さんに冷たい目で見られたような気が。 そ、そ、そんなアブない本じゃないんですってば。 きちんと歴史考証した、いたってマジメなアプローチ。イギリスの歴史家がローマ貴族のつもりで語ります。使われるより使う側になれ！　これでもうブラック企業もコワくない!?	18
54	森見 登美彦	**有頂天家族**	2007	幻冬舎文庫	720	423	978-4344415263	この世の中は天狗と狸と人間から成り立っています。 三択だよ、って言われたら、何になりたいですか。 ゼッタイ狸を選びたくなる。狸になって偽叡電に化けて寺町通りを爆走して「それは阿呆の血のしからしむるところだ」って呵々大笑してみたくなる。たとえ狸鍋にされても。きゃーッ。 章ごとに独立でも読めます。続編も出ましたね。	3
55	夏川 草介	**神様のカルテ　１　２　３**	2010	小学館文庫	2050	522	978-4094086188	ものがたり、だけれど、真実。 今この瞬間、あの町でこうやって生きている人たちがいる。 信州の清冽な空気のなかに、あたたかな涙を流れます。 「良心に恥じぬというだけが、我々のたしかな報酬だ」――こんなふうに仕事をしたい。	7
56	三浦 しをん	**舟を編む**	2015	光文社文庫	670	347	978-4334768805	祝本屋大賞2012!! 辞書づくりてんやわんやのお話。ラノベチックなほんわか展開もあるけれど、キャラクターごとの視点の使い分けで世界観がしっかり組み立てられています。 しをんさんの職場案内は、自分にふさわしい働き場所を探す就活にもとても有用でしょう。シネマも合わせてどうぞ。	10
57	池井戸 潤	**下町ロケット**	2013	小学館文庫	756	496	978-4094088960	爽快に大空へ。 大田区が舞台のものつくり物語。企業の競争や特許のこともちょっと分かるし、見知った地名がちらほらあるのも親しみやすいし、人生観も深くて、さわやかに読み終われる直木賞受賞作。	9
58	百田 尚樹	**海賊とよばれた男　上・下**	2014	講談社文庫	1500	910	978-4062778299	もし社長面接で「最近読んでおもしろかった本は？」と聴かれたら、これを挙げても良いかも。 出光興産を起こした男の一生に寄り添いつつ、戦前・戦争・戦後と、日本の石油業界が乗り越えてきた幾多の苦難を活写します。小説を楽しみつつ歴史のおさらいもできてしまうすぐれもの。今の日本をつくった男たちの熱さの一端に触れていただければ幸いです。 山室がいちばん好きなのは下巻198ページの金時計のシーン。	12
59	東野 圭吾	**麒麟の翼**	2014	講談社文庫	735	384	978-4062777667	はじめ：いきなり日本橋！　派手な舞台装置でわくわく。 なかば：地道着実。推理の積み上げ、加賀さんかっこいい。 ラスト：いくつもの家族ドラマの重奏にしみじみ。 王道ですね。さすが定評ある作家さん。ミステリー好きのみなさまに。	8

60	上橋 菜穂子	**精霊の守り人**	2007	新潮文庫	637	360	978-4101302720	地図から始まるファンタジー、青霧山脈に鳥鳴川、その時点でもうわくわくします。冒頭いきなり紅葉の渓谷に皇子さまがひらひらと落下していって、そこからぐいぐい加速するストーリー。この世と平行してひろがるナユグというあの世の存在とか、世界観も骨太に構築されていて.。 強くてかしこい女用心棒のバルサが大好きになってしまうと、続編へ続編へと10巻一気読みコースに突入してしまいますのでご用心。	15
61	アンディ・ウィアー	**火星の人　上・下**	2015	ハヤカワ文庫SF	631	1280	978-4150120436	リアルで破天荒。矛盾する要素がちゃんと並存しています。 火星の過酷な環境をしっかり踏まえ、ムチャなご都合主義はいっさいなく、とてもリアルに孤独なサバイバーを追っかけながら、ストーリー展開は、「えっ？そこへ来る？？」と、しっかりエンタテイメント。語り口もユーモラスで構成も工夫されてて◎。 シネマリストの映画『オデッセイ』と合わせて、お楽しみください。	18
62	宮下 奈都	**羊と鋼の森**	2018	文春文庫	702	244	978-4167910105	祝本屋大賞2016！ ピアノ調律師。あまり馴染みのない世界を舞台に、一生の仕事ってなんだろう、と真摯に、しなやかに問います。 「どんなことでも一万時間かければ形になる」んだって。その道まっしぐらタイプの東工大生さんの心に響くストーリーかな、と選んでみました。華やかさはないけれど、透明で軽やかな語り口です。	18
63	恩田 陸	**蜜蜂と遠雷**	2016	幻冬舎文庫	1944	507	978-4344030039	クラシック音楽愛好家さんにお薦め。といってもおカタいところはなく、コンクールという枠組を巧みに使って、4名の演奏者たちもくっきりキャラ立ちしてて、500ページの大作だけど演奏中に居眠りなんてことはありませんでした。あからさまにウザいヤツがひとりも出てこないのもGood。音楽は善悪では測れない。天上のハーモニーはまさにgift。 2017直木賞＆本屋大賞ダブル受賞なのもナットクの貫禄。	20
64	有川 浩	**旅猫リポート**	2017	講談社文庫	640	328	978-4062854801	こなまいきな猫ちゃんに思いっきり泣かされたいかたは、いらっしゃいませんか？ 電車のなかで読むとキケンだぞ、と100を超えるAmazonのレビューが大合唱なのも、うなづけます。ほんと2度目に読んでも泣けました。 ポップな文体でかろやかに展開しつつ、しんしんと雪の降り積む終盤へ。 あの銀色のワゴン、いまも日本のどこかを走っている気がします。	20
65	新海 誠	**小説　君の名は。**	2016	角川文庫	560	262	978-4041026229	もしかして、入れ替わってる!? おなじみテンプレの展開から始まるけれど、彗星に縁取られて、ストーリーはどんどん加速します。きれいな情景描写は、やっぱり新海さんの絵で楽しみたいけれど、小説は小説で、かろやかに一場の夢を駆け抜けてくれます。	19
66	辻村 深月	**かがみの孤城**	2017	ポプラ社	1944	554	978-4591153321	いじめ、不登校、ひきこもり、そしておとなたちが干渉しない鏡の向こうの世界へ――。ここまでは、現実逃避あるあるの展開なのですが、そこからの子どもどうしの関係づくりとラストの腑に落ち具合は、さすが2018本屋大賞受賞作。 500ページ超えの迫力でファンタジックな世界をご堪能ください。	22